



「ゼロカーボンシティかのや」

～恵み豊かな自然環境を未来の子供たちに引き継ぐために～

私たちは、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界各地で発生する猛暑や豪雨などから、人々の生命や財産を守るため、国際社会の一員として、地球温暖化対策を共に講じる必要があります。

また、私たちが暮らす鹿屋市は、日本の自然百選にも選ばれた照葉樹林を含む壮大な高隈山系や神代三山陵の一つ吾平山上陵を有する山林地帯が連なるなど、温暖な気候や豊かな自然環境に恵まれており、これらを未来の子供たちに引き継ぐ必要があります。

よって、本市も 2050 年までに本市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティかのや」を目指し、市民、事業者、行政が一体となって、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいくことを、ここに宣言します。

《地球温暖化対策につながる身近な取組》

- 1 節電や節水を心がけ、無駄な電気消費や水使用を減らしましょう。
- 2 ごみの分別を徹底し、ごみの排出量を減らしましょう。
- 3 「食べキリ」・「使いキリ」・「水キリ」をして、生ごみを減らしましょう。
- 4 マイバッグやマイボトルを使い、使い捨てプラスチックの使用を減らしましょう。
- 5 自転車や公共交通機関を利用し、自家用車の利用を減らしましょう。

令和4年2月21日

鹿屋市長 中西 茂